

インフルエンザ予防接種を受けられる方へ —令和7年度—

月	日 ()	受付時間	午後3時00分 ~ 午後4時00分
		接種開始	午後3時30分~
		受付及び接種場所	佐渡総合病院2階 講堂
		予約変更連絡先	健診センター (63-6324)

▶当日持参していただく物

- ・ 予診票
- ・ 接種費用補助金交付申請書兼受領委任払承認申請書
- ・ 母子手帳
- ・ 診察券

※ 受付では、体温測定を行い、予診票の不備がないかをチェックしてから、番号札をお渡しします。番号順に医師の診察を行い、接種となります。着脱しやすい服装でお出かけ下さい。

※ 接種予定日の1週間前に熱が出た場合は、接種できません。また、当日体調が悪い、都合で来られなくなった場合は、できるだけ午前中に連絡下さい。

※ 当院の口座振替を登録していて、接種料金を口座から引き落としたい方は、会計する際に申し出てください。

●インフルエンザ予防接種の副反応について

局所の発赤、腫れ、痛みなどがみられることがあります。また、まれに発熱、悪寒、頭痛、倦怠感などがありますが、通常2～3日で消失します。高熱が出る、だるいなどの困る症状があれば、病院受診をお願いします。

重大な副反応として、まれにショック（冷汗、めまい、顔面蒼白、手足が冷たくなる、意識消失）、アナフィラキシー（全身のかゆみ、蕁麻疹、のどのかゆみ、呼吸困難）などが現れることがあり、そのほとんどは30分以内に生じます。その他、急性散在性脳脊髄炎（発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害など）、けいれん、ギランバレー症候群（両手足のしびれ、歩行障害など）、肝機能障害、ぜんそく発作などの重篤な副反応が認められることがあります。

●インフルエンザ予防接種を受ける際、注意を要する者

1. 明らかな発熱（37.5度以上）を呈している場合
2. 風邪のひきはじめだと思われる場合
3. 重篤な急性疾患にかかっている場合
4. インフルエンザの予防接種で、異常な副反応を呈したことがある場合
5. 卵・鶏肉・その他鶏に由来のある物に対してアレルギーを呈する恐れのある場合

●予防接種後の注意

1. 接種後30分は副反応が出やすい時間です。病院内にいるなどして、様子観察をお願いします。局所の異常な反応や体調の変化、さらに、高熱やけいれん等の異常な症状を呈した場合は、速やかに医師の診察を受けましょう。
2. 接種後24時間は副反応の出現に注意しましょう。
3. 接種当日の入浴は差し支えありません。注射部位をこすらないようにしましょう。
4. 接種当日の激しい運動はやめましょう。